

# 快走! 市民マラソン大会

勢いよくスタートを切ったランナー



八幡市内を駆け抜ける親子ランナー

「2011八幡市民マラソン大会」が12月4日、市民スポーツ公園を発着点に開催されました。

同マラソンは、市体育協会などで構成する八幡市民マラソン大会実行委員会が主催。毎年、市内外から多数の申し

## 声援力にゴール目指す

込みがある人気のイベントです。今年も、木津川堤防などを走る「ハーフマラソン」のほか10km、3km、2kmの男女年齢別15部門に1620人のランナーが集まり、スピードを競い合いました。号砲が鳴ると、ランナーは勢いよくコースに飛び出し、治道の声援を力に変えて懸命にゴールを目指しました。ゴール後は、応援に駆けつけた家族や仲間らと完走の喜びを分かち合いました。各部門の学年・年代別上位入賞者には賞状やメダルが、走り切った参加者には完走証が贈られました。

## 親子で食の大切さ学ぼう

### 「デコレーション寿司」など4品

親子で料理を通じて、食の大切さを知ってもらおうと、「親子の楽しい料理教室」が12月17日、男山公民館で行われました。

料理教室は、食育の推進や普及など、ボランティアで食を通じた健康づくりを伝える市食生活改善推進協議会が指導しました。

参加者約20人は、同協議会員の岩崎美佐子さんから「料理ができる力を身につけよう」など、食育について5つのポイントを学んだ後、ツナや卵を使って押し寿司にした「デコレーション寿司」や「お吸い物」な

ど4品をつくりました。包丁を使って食材を刻んだり、きれいな盛り付けの方法を学んだり、楽しそうに作業を進めていました。最後に、出来上がった料理を食べて「おいしく出来たね」と喜び合っていました。



親子で料理に挑戦



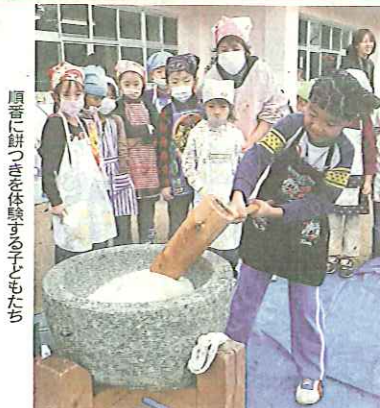
協力して調理する親子連れら

## まちの話題

このページでは、市民の皆さんの活躍やまちの話題などを紹介しています。身近な話題や広報誌についての意見を、秘書広報課までお寄せください。

## 収穫したもち米で餅つき

### 園児65人、温かくておいしい



順番に餅つきを体験する子どもたち

八幡第一幼稚園で12月9日、餅つきが行われ、同園の3〜5歳児65人は、京都八幡ロータリークラブの会員、男山中校区学校支援地域本部や保護者らと、餅つきを楽しみました。同クラブが企画する「子どもも事業」の一環。今年子どもたちが田植えから、かかし立てや収穫までの農作業を体験しました。今回の餅つきが事業の締め

くりです。子どもたちは、大きなきねを持ち「ペタン、ペタン」と順番に餅をつきました。「早く食べたいな」と、食べるのを心待ちに「よいしょ」「頑張れー」の大合唱が響いていました。出来たての餅は、きな粉や醤油をかけてふるまわれました。「温かくておいしい」と、子どもたちは喜んでほおばっていました。堀泰将くん(6)は「餅つきはとても楽しかった。10個食べたけど、まだまだ食べられるよ」と笑顔を見せていました。

## 奈良時代の遺構で 古代の生活に思いはせる

美濃山廃寺・美濃山廃寺下層遺跡で12月17日、市教委主催の「発掘体験教室」が行われ、参加者約30人が古代の人々の生活に思いをはせながら、発掘作業を体験しました。

同寺は、奈良時代中期頃に創建され9世紀半には廃絶したものと考えられています。また、発掘調査で数多くの瓦類を始め、土製の小塔とみられる「體鉢形土製品」といった稀少な遺物も発見されています。新名神高速道路の開発に伴

い、現在も調査が行われています。今回は約2万㎡もある発掘現場の一区画を利用して行われました。

参加者は、市職員からスコップや手ガリといった道具の使い方や土の堀り方などの説明を受けた後、奈良時代の掘立柱建物の遺構で作業開始。微妙な土の色の違いなどを見分け、掘り進めると、遺構に眠る瓦や土器の破片を発見。「やった!」と、歓声を上げ喜び子どもたちの姿も見られました。



土器の一部と思われる破片を発見した子ども